

患者さんの皆様へのご案内

1. がん遺伝子パネル検査とは

手術や生検で得られた腫瘍組織や血液を用いて、特徴的な遺伝子変異があるかどうかを調べます。結果について専門家チームが検討(エキスパートパネル)することで、治療方法や遺伝性の腫瘍の可能性について患者さん・担当医に情報をフィードバックします。検査結果説明までには、4~6週間程度の時間がかかります。保険診療上いくつかのルールがあり、希望者全員ができるものではなく、当院受診のために担当医からの紹介が必要です。

2. 治療について

治療にむすびつく情報が得られる可能性は10%程度です。治療候補薬が保険で使用できない場合、臨床研究・治験のため国立がんセンターなどへの通院が必要となることもあります。先進医療*¹や患者申出療養*²、自由診療*³など保険診療以外(費用負担が重くなることが多い)を選択する必要がある場合もあります。

*1 先進医療:厚生労働省のウェブサイト内「先進医療の概要について」

*2 患者申出療養:患者の申出を起点とし、身近な医療機関で迅速に受けられるようにするもの

*3 自由診療:全額自己負担となる

3. 費用負担

がん遺伝子パネル検査では、一般の診察料に加えて検査提出時に8万円、結果説明時に48万円の費用がかかります。自己負担額は1~3割となりますが、高額療養費制度に該当すれば負担が軽減されることもあります。

なお、腫瘍組織の状態などのため検査がうまくいかなかった場合や、有効な治療薬情報が得られなかった場合でも、上記検査費用は必要です。

4. がんに関する遺伝の情報(遺伝性腫瘍)が判明する可能性について

検査により、生まれ持った体質と関連したがん(遺伝性腫瘍)が判明することがあります。その場合、兄弟・子供にも関係があります。予防方法が確立したものもあり、健康管理に有益な情報となる場合もありますが、対応方法が不明なこともあります。遺伝性腫瘍の情報について知りたいかどうかは、患者さんの希望を尊重し、必要があれば遺伝カウンセリングでの相談も可能です。

5. 情報の取り扱いについて

厚生労働省が設置したがんゲノム情報管理センター(Center for Cancer Genomics Advanced Therapeutics: C-CAT)に遺伝子情報・がんに関する情報(個人は特定できない情報)を提供する予定です。情報提供にご同意いただけない場合でも、がん遺伝子パネル検査は受けることができます。

【問い合わせ先】

新潟市民病院 スワンプラザ内がん診療支援室

電話(代表):025-281-5151(平日9時~17時)